

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2019-509792

(P2019-509792A)

(43) 公表日 平成31年4月11日 (2019.4.11)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
B 2 6 B 21/40 (2006.01)	B 2 6 B 21/40	A
B 2 6 B 21/14 (2006.01)	B 2 6 B 21/14	A

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 23 頁)

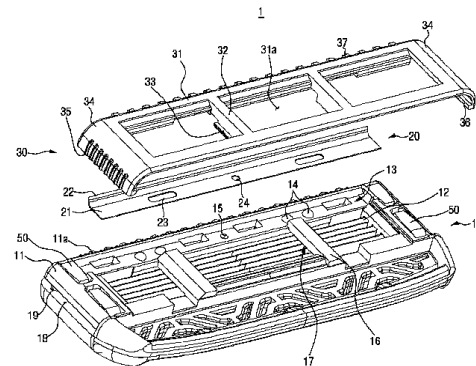
(21) 出願番号	特願2018-543350 (P2018-543350)	(71) 出願人	505116747 ドルコ・カンパニー・リミテッド Dorco Co., Ltd. 大韓民国 ソウル ソチョグ ヒョリョ ングーロ 70-ギル 36-9
(86) (22) 出願日	平成28年8月1日 (2016.8.1)	(74) 代理人	110001210 特許業務法人 Y K I 国際特許事務所
(85) 翻訳文提出日	平成30年8月16日 (2018.8.16)	(72) 発明者	リー, キョン シク 大韓民国, ソウル, ソチョグ, ヒョリョ ングーロ 70-ギル, 36-9
(86) 国際出願番号	PCT/KR2016/008428	(72) 発明者	チョン, チン ウー 大韓民国, ソウル, ソチョグ, ヒョリョ ングーロ 70-ギル, 36-9
(87) 国際公開番号	W02017/146321		
(87) 国際公開日	平成29年8月31日 (2017.8.31)		
(31) 優先権主張番号	10-2016-0020456		
(32) 優先日	平成28年2月22日 (2016.2.22)		
(33) 優先権主張国	韓国 (KR)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 カミソリカートリッジ

(57) 【要約】

本発明の実施形態に係るカミソリカートリッジは、メインブレードと、トリマーブレードと、メインブレードの切削エッジが前面に露出するように前記メインブレードを収容し、前記トリマーブレードの切削エッジが背面に露出するように前記トリマーブレードを収容するハウジングと、前記ハウジングの背面に上下にスライド可能に備えられ、第1ポジションと第2ポジションとの間を往復移動するトリマーカバーとを含んでなる。



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

メインブレードと、
トリマーブレードと、

前記メインブレードの切削エッジが前面に露出するように前記メインブレードを収容し、前記トリマーブレードの切削エッジが背面に露出するように前記トリマーブレードを収容するハウジングと、

前記ハウジングの背面に上下にスライド可能に備えられ、第 1 ポジションと第 2 ポジションとの間を往復移動するトリマーカバーとを含んでなる、カミソリカートリッジ。

【請求項 2】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、

前記トリマーブレードの切削エッジは、前記ハウジングの上端と前記トリマーカバーの上端とに同時に接する仮想のトリミング平面に隣接して位置する、請求項 1 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 3】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは前記トリミング平面を通過する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 4】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは前記トリミング平面に接する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 5】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは前記トリミング平面の下方に位置する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 6】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、前記トリマーカバーの上端は前記トリマーブレードの切削エッジよりも下方に位置する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 7】

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置するときの前記トリマーカバーの上端の位置は、前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置するときの前記トリマーカバーの上端の位置よりも上方に位置する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 8】

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置したときに、

前記トリマーブレードの切削エッジは、前記ハウジングの上端と前記トリマーカバーの上端とを同時に接する仮想の平面よりも下方に位置する、請求項 7 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 9】

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置したときに、前記トリマーカバーの上端は前記トリマーブレードの切削エッジよりも上方に位置する、請求項 7 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 10】

前記ハウジングには、前記トリマーカバーの上下移動を案内するガイドレールが形成され、

前記トリマーカバーは、前記ガイドレールに沿って移動するスライドレールを含む、請求項 1 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 11】

前記ガイドレールは前記ハウジングの両側面にそれぞれ備えられる、請求項 10 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 12】

前記ガイドレールは、外側に突設される固定突起を含み、

前記スライドレールは、

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置するときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 1 ポジションに維持させる第 1 収容部、及び

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置するときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 2 ポジションに維持させる第 2 収容部を含む、請求項 10 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 13】

前記スライドレールは、外側に突設される固定突起を含み、

前記ガイドレールは、

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置するときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 1 ポジションに維持させる第 1 収容部、及び

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置するときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 2 ポジションに維持させる第 2 収容部を含む、請求項 10 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 14】

前記トリマーブレードと前記トリマーカバーとの間に備えられるトリマーガードをさらに含み、

前記トリマーガードは、前記ハウジングと一緒に、前記トリマーブレードの切削エッジに隣接する仮想のトリミング平面を形成する、請求項 1 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 15】

前記トリマーカバーの上端は前記第 1 ポジションで前記トリミング平面よりも上方に位置する、請求項 14 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 16】

前記トリマーカバーの上端は前記第 2 ポジションで前記トリミング平面よりも下方に位置する、請求項 14 に記載のカミソリカートリッジ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、カミソリカートリッジに係り、より詳しくは、トリマーブレードを含むカミソリカートリッジに関する。

【背景技術】

【0002】

カミソリは、例えば、もみあげまたは鼻付近の体毛などを整理するためのトリマーブレード付きカミソリが挙げられる。この種のカミソリは、一般にカミソリカートリッジの後方にトリマーブレードが装着される。

【0003】

しかし、カミソリカートリッジの後方に露出するトリマーブレードにより、使用者がカミソリカートリッジを交換する途中、またはカミソリを使用する途中でトリマーブレードに手が触れて怪我をするなどの意図せぬ傷害を被ることがしばしば発生する。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明が解決しようとする課題は、トリマーブレードを含み且つ安全に使用することが可能なカミソリカートリッジを提供することにある。

【0005】

本発明の課題は上述した課題に制限されず、上述していない別の課題は以降の記載から当業者に明確に理解できるであろう。

【課題を解決するための手段】

【0006】

10

20

30

40

50

上記の課題を解決するための本発明の実施形態に係るカミソリカートリッジは、メインブレードと、トリマーブレードと、前記メインブレードの切削エッジが前面に露出するように前記メインブレードを収容し、前記トリマーブレードの切削エッジが背面に露出するように前記トリマーブレードを収容するハウジングと、前記ハウジングの背面に上下にスライド可能に備えられ、第1ポジションと第2ポジションとの間を往復移動するトリマーカバーとを含んでなる。

【0007】

前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは、前記ハウジングの上端と前記トリマーカバーの上端とに同時に接する仮想のトリミング平面に隣接して位置することができる。

10

【0008】

前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは前記トリミング平面を通過することができる。

【0009】

前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは前記トリミング平面に接することができる。

【0010】

前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは前記トリミング平面の下方に位置することができる。

【0011】

20

前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置したときに、前記トリマーカバーの上端は前記トリマーブレードの切削エッジよりも下方に位置することができる。

【0012】

前記トリマーカバーが前記第1ポジションに位置するときの前記トリマーカバーの上端の位置は、前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置するときの前記トリマーカバーの上端の位置よりも上方に位置することができる。

【0013】

前記トリマーカバーが前記第1ポジションに位置したときに、前記トリマーブレードの切削エッジは、前記ハウジングの上端と前記トリマーカバーの上端とに同時に接する仮想の平面よりも下方に位置することができる。

30

【0014】

前記トリマーカバーが前記第1ポジションに位置したときに、前記トリマーカバーの上端は、前記トリマーブレードの切削エッジよりも上方に位置することができる。

【0015】

前記ハウジングには、前記トリマーカバーの上下移動を案内するガイドレールが形成され、前記トリマーカバーは、前記ガイドレールに沿って移動するスライドレールを含むことができる。

【0016】

前記ガイドレールは、前記ハウジングの両側面にそれぞれ備えられることができる。

【0017】

40

前記ガイドレールは、外側に突設される固定突起を含み、前記スライドレールは、前記トリマーカバーが前記第1ポジションに位置するとき前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第1ポジションに維持させる第1収容部、及び前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置するとき前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第2ポジションに維持させる第2収容部を含むことができる。

【0018】

前記スライドレールは、外側に突設される固定突起を含み、前記ガイドレールは、前記トリマーカバーが前記第1ポジションに位置するとき前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第1ポジションに維持させる第1収容部、及び前記トリマーカバーが前記第2ポジションに位置するとき前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前

50

記第 2 ポジションに維持させる第 2 収容部を含むことができる。

【0019】

前記トリマーブレードと前記トリマーカバーとの間に備えられるトリマーガードをさらに含み、前記トリマーガードは、前記ハウジングと一緒に、前記トリマーブレードの切削エッジに隣接する仮想のトリミング平面を形成することができる。

【0020】

前記トリマーカバーの上端は、前記第 1 ポジションで前記トリミング平面よりも上方に位置することができる。

【0021】

前記トリマーカバーの上端は、前記第 2 ポジションで前記トリミング平面よりも下方に位置することができる。

10

【0022】

本発明の他の具体的な事項は詳細な説明及び図面に含まれている。

【発明の効果】

【0023】

本発明の実施形態によれば、少なくとも次の効果がある。

【0024】

スライディング動作が可能なトリマーカバーを用いてトリマーブレードを使用しない場合には、トリマーブレードの切削エッジが露出しないようにして、より安全にカミソリカートリッジを使用することができる。

20

【0025】

本発明に係る効果は、以上で例示された内容によって制限されず、さらに様々な効果が本明細書に含まれている。

【図面の簡単な説明】

【0026】

【図 1】本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジの背面図である。

【図 2】本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジの分解斜視図である。

【図 3】本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第 1 ポジションに位置した状態を示す背面図である。

【図 4】本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第 1 ポジションに位置した状態を示す側面図である。

30

【図 5】図 3 の A-A 線に沿った断面図である。

【図 6】図 4 の B-B 線に沿った断面図である。

【図 7】本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第 2 ポジションに位置した状態を示す背面図である。

【図 8】本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第 2 ポジションに位置した状態を示す側面図である。

【図 9】図 7 の C-C 線に沿った断面図である。

【図 10】図 8 の D-D 線に沿った断面図である。

【図 11】本発明の第 2 実施形態に係るカミソリカートリッジの断面図である。

40

【図 12】本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジの分解斜視図である。

【図 13】本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第 1 ポジションに位置した状態を示す背面図である。

【図 14】図 13 の E-E 線に沿った断面図である。

【図 15】本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第 2 ポジションに位置した状態を示す背面図である。

【図 16】図 15 の F-F 線に沿った断面図である。

【発明を実施するための形態】

【0027】

本発明の利点および特徴、そしてそれらを達成する方法は、添付図面と共に詳細に後述さ

50

れている実施形態を参照すれば明確になるであろう。しかし、本発明は以下で開示する実施形態に限定されるものではなく、互いに異なる多様な形態で実現できる。但し、本実施形態は、本発明の開示を完全たるものにし、本発明の属する技術分野における通常の知識を有する者に発明の範疇を完全に知らせるために提供されるものであり、本発明は請求の範囲によってのみ定義される。明細書全体にわたり、同一の参照符号は同一の構成要素を示す。

【0028】

また、本明細書で記述する実施形態は、本発明の理想的な例示図である断面図及び／または概略図を参考にして説明される。したがって、製造技術および／または許容誤差などによって例示図の形態が変形することもある。また、本発明に示されている各図面において、各構成要素は、説明の便宜を考慮して多少拡大または縮小されて示されたものであり得る。明細書全体にわたり、同一の参照符号は同一の構成要素を示す。

10

【0029】

以下、本発明の実施形態に係るカミソリカートリッジを説明するための図を参照して、本発明について説明する。

【0030】

図1は本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジ1の背面図、図2は本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジ1の分解斜視図である。

【0031】

図1及び図2に示すように、本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジ1は、ハウジング10、トリマーブレード20およびトリマーカバー30を含む。

20

【0032】

図2に示すように、ハウジング10は、少なくとも一つのメインブレード12を左右で支持する略四角形のフレーム11を含む。本発明のハウジング10には、少なくとも一つのメインブレード12が備えられる、具体的にハウジング10には複数のメインブレード12が備えられる例を中心に説明することもできる。ハウジング10は、メインブレード12の切削エッジ（図示せず）がハウジング10の前面に露出するように、複数のメインブレード12を収容する。複数のメインブレード12は、フレーム11に結合するクリップ50によってハウジング10内に固定できる。

【0033】

図2に示すように、フレーム11の背面の上部には、トリマーブレード20が装着されるトリマーブレード取付溝13が設けられる。トリマーブレード取付溝13には、複数の結合突起14が後方に突出して設けられてもよい。

30

【0034】

結合突起14は、トリマーブレード20をトリマーブレード取付溝13に固定するための構造物であって、図2にはトリマーブレード取付溝13に4つの結合突起14が設けられる例を示したが、実施形態に応じて結合突起14の位置及び数は変更できる。

【0035】

フレーム11の両側には、フレーム11の内側に陥設される第1ガイドレール18が設けられる。図2に示すように、第1ガイドレール18は、フレーム11の両側面に上下方向に延設される。第1ガイドレール18には、フレーム11の外側方向に突設される固定突起19が備えられる。

40

【0036】

図2に示すように、フレーム11の背面には、上部と下部とを接続する一对の第2ガイドレール16がさらに備えられてもよい。それぞれの第2ガイドレール16の前面には、対向する第2ガイドレール16に向いて開放されたスリット17が設けられてもよい。

【0037】

図2に示されているように、トリマーブレード20は、1回折り曲げられて略L字状を有するトリマーベース21と、端部に形成される切削エッジ22とを含む。

【0038】

50

トリマーベース 2 1 には、結合突起 1 4 を挿入するための結合ホール 2 3 が設けられる。

【0039】

トリマーブレード 2 0 は、トリマーベース 2 1 がトリマーブレード取付溝 1 3 に接するように配置される。この際、トリマーブレード 2 0 は、切削エッジ 2 2 がハウジング 1 0 の背面を向くようにトリマーブレード取付溝 1 3 に配置される。

【0040】

結合突起 1 4 は、結合ホール 2 3 にリベット結合され、トリマーブレード 2 0 をトリマーブレード取付溝 1 3 に固定することができる。或いは、実施形態に応じて、結合突起 1 4 は結合ホール 2 3 に挿入されてトリマーブレード 2 0 の設置位置を整列し、トリマーブレード 2 0 をトリマーブレード取付溝 1 3 に固定することができる。或いは、実施形態に応じて、結合突起 1 4 は省略されてもよい。

【0041】

図 2 に示すように、トリマーカバー 3 0 は、四角形のフレーム形状を有するカバーベース 3 1 を含む。

【0042】

トリマーカバー 3 0 は、カバーベース 3 1 の両端から延設されるカバー側部 3 4 を含む。図 2 に示すように、カバー側部 3 4 の端部には、第 1 ガイドレール 1 8 に挿入される第 1 スライドレール 3 6 が設けられる。第 1 スライドレール 3 6 は、第 1 ガイドレール 1 8 に沿って上下にスライド可能に設置される。

【0043】

それぞれの第 1 スライドレール 3 6 には、互いに一定の距離だけ離隔して第 1 収容部 3 8 a 及び第 2 収容部 3 8 b が陥設される（図 6 参照）。

【0044】

図 1 及び図 2 に示すように、カバー側部 3 4 の外側面には、外側に突出する複数のグリップ突起 3 5 が設けられる。グリップ突起 3 5 は、トリマーカバー 3 0 をハウジング 1 0 に対してスライドさせて第 1 ポジション（図 3 参照）と第 2 ポジション（図 7 参照）に転換させるときに、トリマーカバー 3 0 に対する使用者のグリップ力を向上させるためのものである。

【0045】

トリマーカバー 3 0 は、カバーベース 3 1 を上下に接続する 2 つの接続バー 3 2 を含む。接続バー 3 2 はカバーベース 3 1 の中央部を上下に支持する。カバーベース 3 1 は、接続バー 3 2 によって区分される複数の格子空間 3 1 a を形成する。複数の格子空間 3 1 a は、カミソリカートリッジ 1 の洗浄時に洗浄水がカミソリカートリッジ 1 の前後を通過しながら、メインブレード 1 2 などを洗浄することができるようにする。

【0046】

また、接続バー 3 2 の前端には、外側に突出する第 2 スライドレール 3 2 が設けられる。第 2 スライドレール 3 2 は、第 2 ガイドレール 1 6 のスリット 1 7 に挿入され、第 2 ガイドレール 1 6 に沿って上下に移動可能に設置される。

【0047】

第 1 スライドレール 3 6 が第 1 ガイドレール 1 8 に沿って移動可能に設置され、第 2 スライドレール 3 2 が第 2 ガイドレール 1 6 に沿って移動可能に設置されるので、図 1 に示すように、トリマーカバー 3 0 は、ハウジング 1 0 の背面に設置され、第 1 ガイドレール 1 8 及び第 2 ガイドレール 1 6 が形成された上下方向にスライド可能である。

【0048】

トリマーカバー 3 0 は、上下方向にスライドされ、トリマーブレード 2 0 の切削エッジ 2 2 を隠す第 1 ポジション（図 3 参照）とトリマーブレード 2 0 の切削エッジ 2 2 を露出させる第 2 ポジション（図 7 参照）との間を往復移動することができる。以下、トリマーカバー 3 0 が第 1 ポジションと第 2 ポジションに位置するそれぞれの状態について具体的に説明する。

10

20

30

40

50

【0049】

図3は本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第1ポジションに位置した状態を示す背面図、図4は本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第1ポジションに位置した状態を示す側面図、図5は図3のA-A線に沿った断面図、図6は図4のB-B線に沿った断面図である。

【0050】

図3及び図4に示すように、トリマーカバー30が第1ポジションに位置するときにはトリマーカバー30の上端がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも上方に位置する。

【0051】

したがって、カミソリカートリッジ1の後方から眺めるときに、トリマーブレード20の切削エッジ22はトリマーカバー30のカバーベース31によって隠されて観測されず、カミソリカートリッジ1の側方から眺めるときに、トリマーブレード20の切削エッジ22はトリマーカバー30のカバー側部34によって隠されて観測されなくなる。

【0052】

図5に示すように、トリマーブレード20の切削エッジ22は、カミソリカートリッジ1の上部から眺めた視覚S1でのみフレーム11とトリマーカバー30との間から観測される。

【0053】

したがって、トリマーカバー30が第1ポジションに位置した状態では、トリマーブレード20の切削エッジ22は、カミソリカートリッジ1の上部から眺めた視覚S1でのみ観測されるだけで、カミソリカートリッジ1の外部に露出しない。したがって、トリマーカバー30が第1ポジションに位置する場合には、トリマーブレード20を用いた切削を行うことができず、トリマーブレード20の切削エッジ22による意図せぬ傷害を予防することができる。

【0054】

図6に示すように、第1収容部38aは、第2収容部38bよりも下方に位置するように設けられ、固定突起19が第1収容部38aに挿入された状態によってトリマーカバー30の第1ポジションの位置が定義される。また、固定突起19と第1収容部38aとの係合によって、トリマーカバー30は第1ポジションの位置を維持することができる。

【0055】

図5に示すように、固定突起19と第1収容部38aの相対位置は、第1ポジションでトリマーカバー30の上端がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも上方に位置するように配置される。より好ましくは、固定突起19と第1収容部38aの相対位置は、第1ポジションでトリマーカバー30の上端とハウジング10の上端とが同時に接する仮想の平面がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも上方にあるように配置できる。

【0056】

一方、図7は本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジ1のトリマーカバー30が第2ポジションに位置した状態を示す背面図、図8は本発明の第1実施形態に係るカミソリカートリッジ1のトリマーカバー30が第2ポジションに位置した状態を示す側面図、図9は図7のC-C線に沿った断面図、図10は図8のD-D線に沿った断面図である。

【0057】

図7乃至図9に示すように、トリマーカバー30が第2ポジションに位置するときには、トリマーカバー30の上端がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも下方に位置する。

【0058】

つまり、カミソリカートリッジ1の後方から眺めるときに、トリマーカバー30のカバーベース31の上端は、トリマーブレード20の切削エッジ22の下方に位置するので、トリマーブレード20の切削エッジ22は、カミソリカートリッジ1の後方から観測され

10

20

30

40

50

るように露出する。

【0059】

また、カミソリカートリッジ1の側方から眺めるときに、トリマーカバー30のカバー側部34の上端もトリマーブレード20の切削エッジ22の下方に位置するので、トリマーブレード20の切削エッジ22はカミソリカートリッジ1の側方から観測されるように露出する。

【0060】

図9に示すように、トリマーカバー30が第2ポジションに位置した状態で、トリマーカバー30はハウジング10と一緒にトリミング平面P1を決定する。トリミング平面P1は、ハウジング10の上端とトリマーカバー30の上端が同時に接する平面であって、トリマーブレード20の切削エッジ22を用いた体毛切削過程でカミソリカートリッジ1に接する皮膚面と対応する。

10

【0061】

切削エッジ22による体毛切削ができるように、図8及び図9に示すように、トリマーカバー30の第2ポジションはトリミング平面P1が切削エッジ22の端部に隣接するように位置できる。実施形態に応じて、トリマーカバー30の第2ポジションは、切削エッジ22の端部がトリミング平面P1に隣接するが、切削エッジ22がトリミング平面P1を通過するように位置するか、或いは切削エッジ22がトリミング平面P1の下方に位置するか、或いは切削エッジ22がトリミング平面P1に接するように位置することができる。

20

【0062】

図10に示すように、固定突起19が第2収容部38bに挿入された状態によって、トリマーカバー30の第2ポジションの位置が定義される。また、固定突起19と第2収容部38bとの係合によって、トリマーカバー30は第2ポジションの位置を維持することができる。

【0063】

固定突起19と第2収容部38bの相対位置は、トリマーカバー30の上端がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも下方に位置するように配置される。より具体的には、前述したように、固定突起19と第2収容部38bの相対位置は、トリミング平面P1が切削エッジ22の端部に接するか或いは隣接するように配置されることが好ましい。

30

【0064】

前述した第1実施形態に係るカミソリカートリッジ1では、トリマーカバー30の第1ポジションでトリマーカバー30の上端がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも上方に位置し、トリマーカバー30の第2ポジションでトリマーカバー30の上端がトリマーブレード20の切削エッジ22よりも下方に位置する例を中心に説明したが、実施形態に応じて、トリマーカバー30の第1ポジション及び第2ポジションでトリマーカバー30の上端とトリマーブレード20の切削エッジ22の相対的な位置は変わり得る。

【0065】

例えば、第1ポジション及び第2ポジションで、トリマーカバー30の上端はトリマーブレード20の切削エッジ22の下方に位置することもできる。

40

【0066】

但し、トリマーカバー30が第2ポジションに位置するときは、トリマーカバー30の上端とハウジング10の上端によって決定されるトリミング平面P1にトリマーブレード20の切削エッジ22が隣接するように位置して、トリマーカバー30が第2ポジションに位置した状態でトリマーブレード20による体毛切削が可能でなければならない。

【0067】

そして、トリマーカバー30が第1ポジションに位置するときのトリマーカバー30の上端の位置は、トリマーカバー30が第2ポジションに位置するときのトリマーカバー30の上端の位置よりも上方に位置して、トリマーカバー30が第1ポジションに位置するときにはトリマーブレード20の切削エッジ22が使用されないように構成されなければ

50

ならない。つまり、トリマーブレード 20 の切削エッジ 22 は、トリマーカバー 30 が第 1 ポジションに位置したときに、ハウジング 10 の上端とトリマーカバー 30 の上端を同時に接する仮想の平面よりも下方に位置しなければならない。

【0068】

以下、本発明の他の実施形態に係るカミソリカートリッジについて説明する。説明の便宜のために、第 1 実施形態と同様の部分には同一の図面符号を使用し、第 1 実施形態と共通する部分はその説明を省略する。

【0069】

図 11 は本発明の第 2 実施形態に係るカミソリカートリッジ 1' の断面図である。

【0070】

前述した第 1 実施形態では、第 1 ガイドレール 18 に固定突起 19 が設けられ、第 1 スライドレール 36 に第 1 収容部 38a 及び第 2 収容部 38b が設けられてトリマーカバー 30 の第 1 ポジションと第 2 ポジションを定義したのに対し、本発明の第 2 実施形態に係るカミソリカートリッジ 1' は、図 11 に示すように、フレーム 11' の第 1 ガイドレール 18 に第 1 収容部 19a 及び第 2 収容部 19b が設けられ、第 1 スライドレール 36' に固定突起 38' が設けられる。

【0071】

したがって、本発明の第 2 実施形態に係るカミソリカートリッジ 1' は、図 11 に示すように、固定突起 38' が第 2 収容部 19b に係合された状態でトリマーカバー 30 が第 2 ポジションに位置する。図示してはいないが、本発明の第 2 実施形態に係るカミソリカートリッジ 1' は、固定突起 38' が第 1 収容部 19a に係合された状態でトリマーカバー 30 が第 1 ポジションに位置する。

【0072】

一方、図 12 は本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジ 2 の分解斜視図である。

【0073】

前述した本発明の第 1 実施形態に係るカミソリカートリッジ 1 と比較して、本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジ 2 は、図 12 に示すように、トリマーブレード 20 とトリマーカバー 230 との間に備えられるトリマーガード 240 をさらに含む。

【0074】

トリマーガード 240 は、ガードバー 241 と、ガードバー 241 の両側に延設されるフックレグ 243 とを含む。

【0075】

本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジ 2 のハウジング 210 には、トリマーブレード取付溝 13 の両側にガード結合溝 211 が設けられる。ガード結合溝 211 は、トリマーガード 240 のフックレグ 243 が挿入されてフック結合される空間を形成する。

【0076】

複数のメインブレード 12 をフレーム 11 に固定するクリップ 50 の一端はフレーム 11 の前面からガード結合溝 211 に挿入され、クリップの他端はフレームの前面からクリップ結合ホール 213 に挿入され得る。

【0077】

ガード結合溝 211 とクリップ結合ホール 213 にそれぞれ挿入されてフレーム 11 の背面に突出したクリップ 50 の両端は、折り曲げられて、フレーム 11 の背面に設けられたクリップ定着溝 212 に接することになる。

【0078】

本発明の第 3 実施形態に係るカミソリカートリッジ 2 のトリマーガード 240 は、トリマーブレード 20 がフレーム 11 に設置された後にフレーム 11 に結合される。フレーム 11 にトリマーブレード 20 とトリマーガード 240 の両方ともが結合された状態で、トリマーブレード 20 は、トリマーガード 240 の前面と上面の少なくとも一部に密着でき

10

20

30

40

50

る（図１６参照）。

【００７９】

本発明の第３実施形態に係るカミソリカートリッジ２は、トリマーガード２４０の上端がハウジング１０の上端と一緒に仮想のトリミング平面Ｐ２を形成する（図１６参照）。

【００８０】

前述した第１実施形態に係るカミソリカートリッジ２では、トリマーカバー３０が第２ポジションに位置することによりトリミング平面Ｐ１が決定されたのに対し、本発明の第３実施形態に係るカミソリカートリッジ２は、トリマーカバー２３０の位置を問わずに、固定設置されるトリマーガード２４０によってトリミング平面Ｐ２が決定される。

【００８１】

10

第１実施形態に係るカミソリカートリッジ２は、第１ポジションと第２ポジションを往復移動するトリミングカバー３０によってトリミング平面Ｐ１が決定されるので、使用による摩耗などでトリミング平面Ｐ１が多少変更される可能性があるのに対し、第３実施形態に係るカミソリカートリッジ２は、固定設置されるトリマーガード２４０によってトリミング平面Ｐ２が決定されるので、第１実施形態に係るカミソリカートリッジ２に比べてトリミング平面Ｐ２を安定的に維持することができる。

【００８２】

フレーム１１にトリマーブレード２０とトリマーガード２４０の両方ともが結合された状態で、トリマーブレード２０の切削エッジ２２は、トリミング平面Ｐ２に隣接するように形成できる。実施形態に応じて、切削エッジ２２の端部がトリミング平面Ｐ２に隣接するが、切削エッジ２２がトリミング平面Ｐ２を通過するように形成されるか、或いは切削エッジ２２がトリミング平面Ｐ２の下方に位置するか、或いは切削エッジ２２がトリミング平面Ｐ２に接するように位置することができる。

20

【００８３】

図１３は本発明の第３実施形態に係るカミソリカートリッジのトリマーカバーが第１ポジションに位置した状態を示す背面図、図１４は図１３のＥ－Ｅ線に沿った断面図である。

【００８４】

図１３及び図１４に示すように、トリマーカバー２３０が第１ポジションに位置するときには、トリマーブレード２０の切削エッジ２２がカミソリカートリッジ２の背面及び側面から観測されない。

30

【００８５】

図１４に示すように、トリマーブレード２０の切削エッジ２２は、カミソリカートリッジ２の上部から眺めた視覚Ｓ１でのみフレーム１１とトリマーカバー２３０との間から観測される。

【００８６】

前述した第１実施形態と同様に、トリマーカバー２３０が第１ポジションに位置した状態では、トリマーブレード２０の切削エッジ２２は、カミソリカートリッジ２の上部から眺めた視覚Ｓ１でのみ観測されるだけで、カミソリカートリッジ２の外部に露出しない。よって、トリマーカバー２３０が第１ポジションに位置する場合には、トリマーブレード２０を用いた切削を行うことができず、トリマーブレード２０の切削エッジ２２による意図せぬ傷害を予防することができる。

40

【００８７】

図１４に示すように、トリマーカバー２３０が第１ポジションに位置するとき、トリマーカバー２３０のカバーベース３１及びカバー側部３４の上端は、トリマーブレード２０の切削エッジ２２よりも上方に位置する。より好ましくは、トリマーカバー２３０の上端はトリミング平面Ｐ２よりも上方に位置する。

【００８８】

一方、図１５は本発明の第３実施形態に係るカミソリカートリッジ２のトリマーカバー２３０が第２ポジションに位置した状態を示す背面図、図１６は図１５のＦ－Ｆ線に沿っ

50

た断面図である。

【0089】

図15及び図16に示すように、トリマーカバー230が第2ポジションに位置するときには、トリマーブレード20の切削エッジ22がカミソリカートリッジ2の背面及び側面から観測されるように露出する。よって、トリマーカバー230が第2ポジションに位置した状態では、トリマーブレード20の切削エッジ22を用いた体毛切削が可能である。

【0090】

切削エッジ22による体毛切削が安定的に行われるように、図16に示すように、トリマーカバー230が第2ポジションに位置するとき、トリマーカバー230のカバーベース31及びカバー側部34の上端はトリミング平面P2よりも下方に位置することが好ましい。

10

【0091】

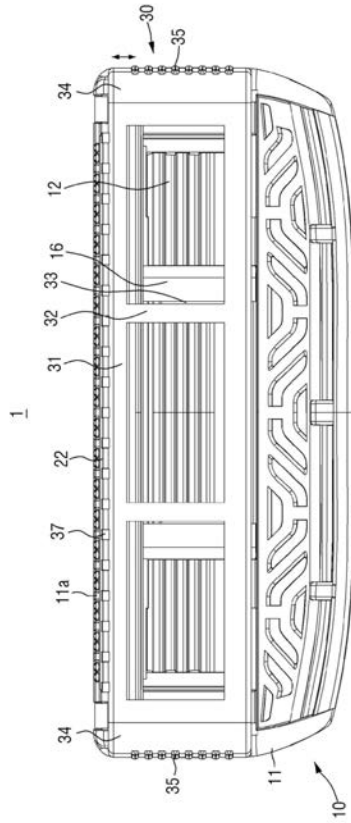
上述したように、本発明の実施形態に係るカミソリカートリッジ1、1'、2は、トリマーカバー30、230がハウジング10に対して上下にスライド可能に構成され、トリマーブレード20の切削エッジ22が露出しないようにする第1ポジションと、トリマーブレード20の切削エッジ22が露出する第2ポジションとの間に位置することができる。よって、トリマーブレード20を使用しようとする場合には、トリマーカバー30、230を第2ポジションに位置させてトリマーブレード20を用いて体毛を切削し、トリマーブレード20を使用しない場合には、トリマーカバー30、230を第1ポジションに位置させてトリマーブレード20の切削エッジ22がカミソリカートリッジ1、1'、2の外部に露出しないようにして、意図せぬ傷害などを防止することができる。

20

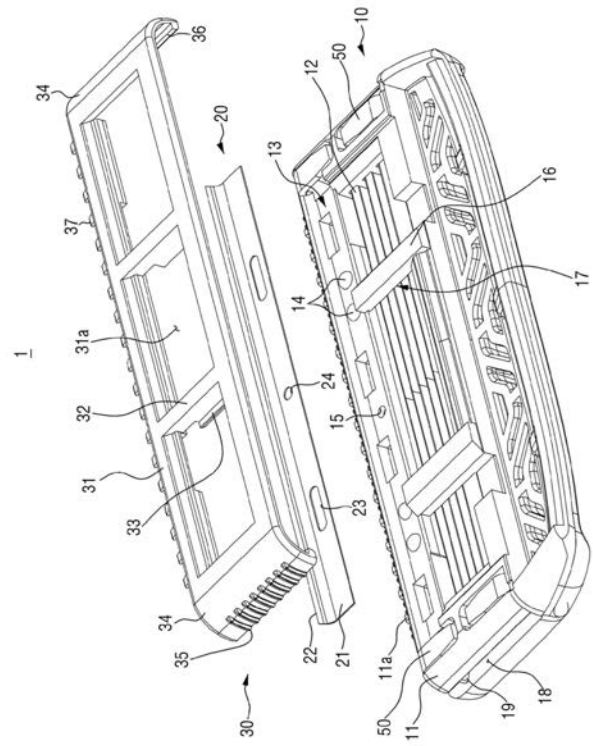
【0092】

本発明の属する技術分野における通常の知識を有する者は、本発明がその技術的思想や必須の特徴を変更せず、他の具体的な形態で実施され得ることが理解できるであろう。したがって、上述した実施形態はすべての面で例示的なもので、限定的なものではないと理解すべきである。本発明の範囲は、前記詳細な説明よりは、後述する特許請求の範囲によって示され、特許請求の範囲の意味及び範囲、そしてその均等概念から導き出されるあらゆる変更または変形形態が本発明の範囲に含まれるものと解釈されるべきである。

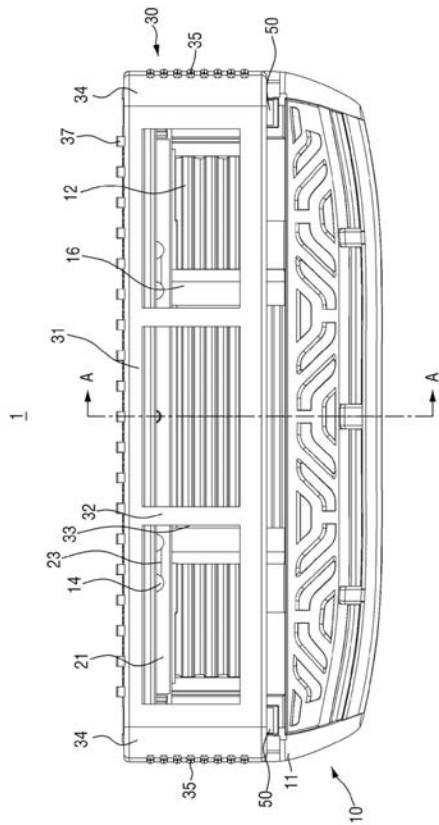
【図 1】



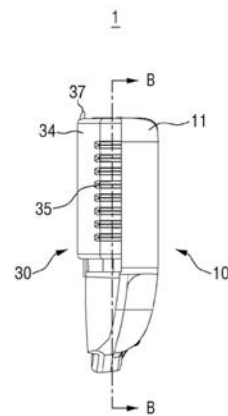
【図 2】



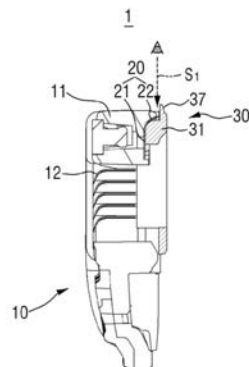
【図 3】



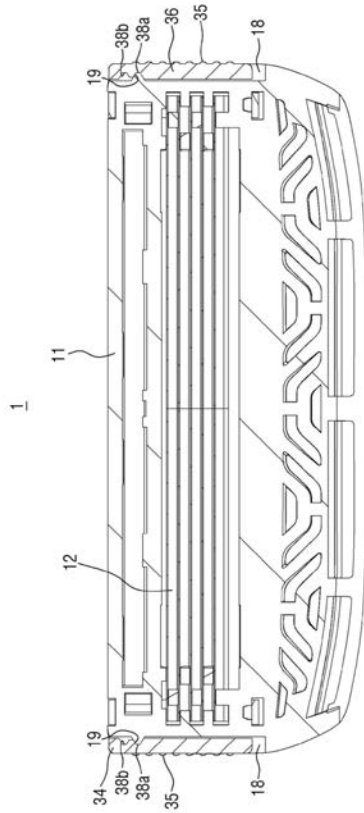
【図 4】



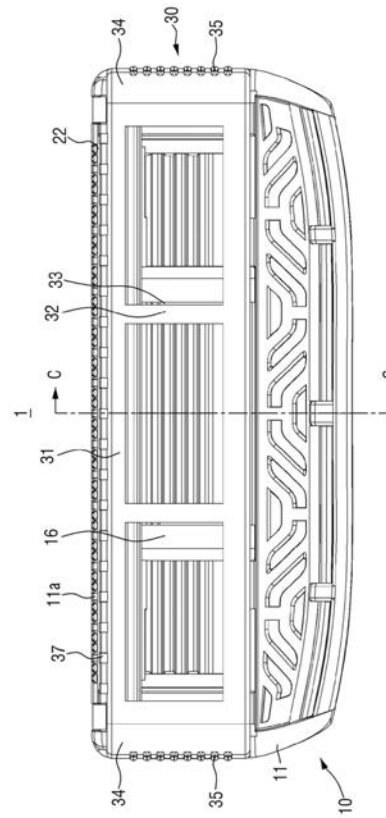
【図 5】



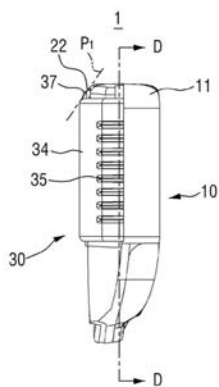
【図 6】



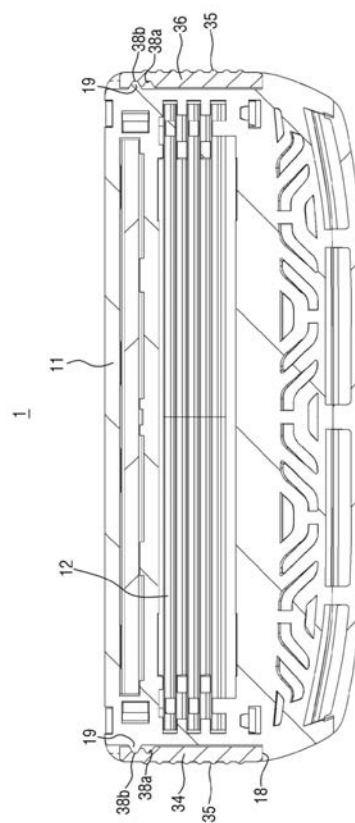
【図 7】



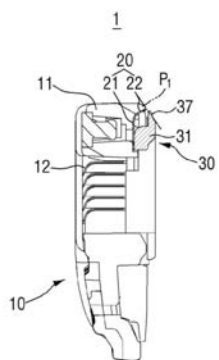
【図 8】



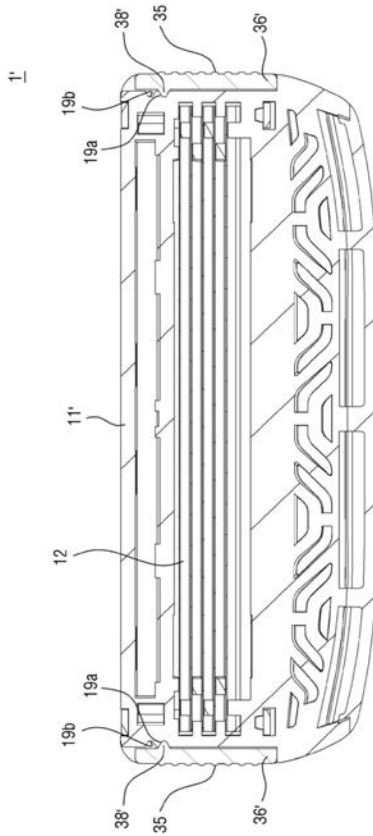
【図 10】



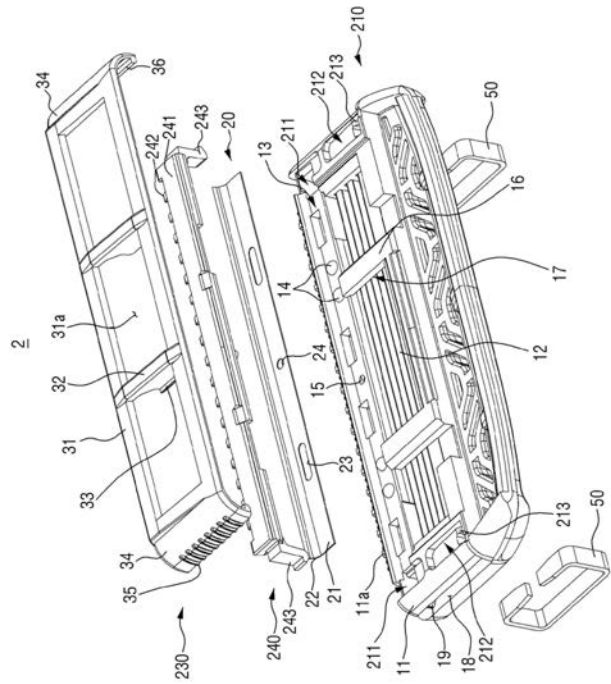
【図 9】



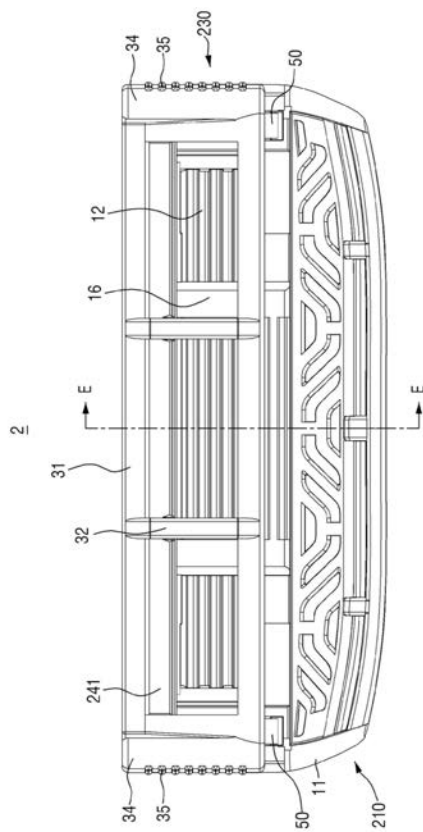
【図 1 1】



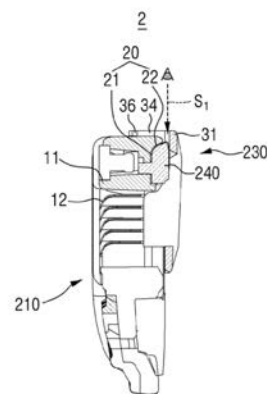
【図 1 2】



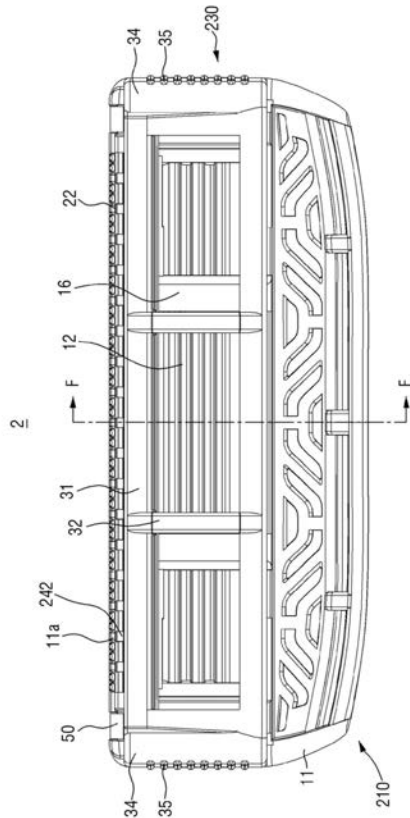
【図 1 3】



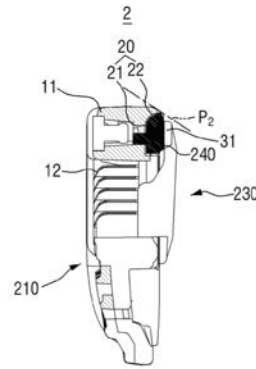
【図 1 4】



【図 15】



【図 16】



【手続補正書】

【提出日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一つのメインブレードと、

トリマーブレードと、

前記メインブレードの切削エッジが前面に露出するように前記メインブレードを収容し、前記トリマーブレードの切削エッジが背面に露出するように前記トリマーブレードを収容するハウジングと、

前記ハウジングの背面に上下にスライド可能に備えられ、第 1 ポジションと第 2 ポジションとの間を往復移動するトリマーカバーとを含んでなる、カミソリカートリッジ。

【請求項 2】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、

前記トリマーブレードの切削エッジは、前記ハウジングの上端と前記トリマーカバーの上端とに同時に接する仮想のトリミング平面に隣接して位置する、請求項 1 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 3】

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置したときに、前記トリマーカバーの上端は前記トリマーブレードの切削エッジよりも下方に位置する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 4】

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置するときの前記トリマーカバーの上端の位置は、前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置するときの前記トリマーカバーの上端の位置よりも上方に位置する、請求項 2 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 5】

前記ハウジングには、前記トリマーカバーの上下移動を案内するガイドレールが形成され、

前記トリマーカバーは、前記ガイドレールに沿って移動するスライドレールを含む、請求項 1 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 6】

前記ガイドレールは、外側に突設される固定突起を含み、

前記スライドレールは、

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置ときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 1 ポジションに維持させる第 1 収容部、及び

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置ときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 2 ポジションに維持させる第 2 収容部を含む、請求項 5 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 7】

前記スライドレールは、外側に突設される固定突起を含み、

前記ガイドレールは、

前記トリマーカバーが前記第 1 ポジションに位置ときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 1 ポジションに維持させる第 1 収容部、及び

前記トリマーカバーが前記第 2 ポジションに位置ときに前記固定突起と係合されて前記トリマーカバーを前記第 2 ポジションに維持させる第 2 収容部を含む、請求項 5 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 8】

前記トリマーブレードと前記トリマーカバーとの間に備えられるトリマーガードをさらに含み、

前記トリマーガードは、前記ハウジングと一緒に、前記トリマーブレードの切削エッジに隣接する仮想のトリミング平面を形成する、請求項 1 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 9】

前記トリマーカバーの上端は前記第 1 ポジションで前記トリミング平面よりも上方に位置する、請求項 8 に記載のカミソリカートリッジ。

【請求項 10】

前記トリマーカバーの上端は前記第 2 ポジションで前記トリミング平面よりも下方に位置する、請求項 8 に記載のカミソリカートリッジ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/KR2016/008428

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER B26B 21/40(2006.01)i, B26B 29/02(2006.01)i According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) B26B 21/40; B26B 21/00; B26B 21/14; B26B 21/46; B26B 21/22; B26B 29/02 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Korean Utility models and applications for Utility models: IPC as above Japanese Utility models and applications for Utility models: IPC as above Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) eKOMPASS (KIPO internal) & Keywords: main blade, trimmer, housing, trimmer cover, sliding		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2012-527326 A (THE GILLETTE COMPANY) 08 November 2012 See paragraphs [0013]-[0021], [0029]; and figures 4, 5A-5C, 9.	1,10-16
A		2-9
Y	KR 20-0448495 Y1 (JEONG, Ji Man) 21 April 2010 See paragraphs [0024]-[0048]; and figures 1-4.	1,10-16
A	KR 10-2011-0126158 A (THE GILLETTE COMPANY) 22 November 2011 See paragraphs [0012]-[0034]; and figures 1-10.	1-16
A	US 2008-0250647 A1 (FISCHER et al.) 16 October 2008 See paragraphs [0022]-[0034]; and figures 1-10.	1-16
A	US 2011-0023305 A1 (WHELAN et al.) 03 February 2011 See paragraphs [0025]-[0026], [0028]-[0030]; and figures 1-3, 6.	1-16
☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "I" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 15 NOVEMBER 2016 (15.11.2016)		Date of mailing of the international search report 15 NOVEMBER 2016 (15.11.2016)
Name and mailing address of the ISA/KR  Korean Intellectual Property Office Government Complex-Daejeon, 189 Seonsa-ro, Daejeon 302-701, Republic of Korea Facsimile No. +82-42-481-8578		Authorized officer Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/KR2016/008428

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date
JP 2012-527326 A	08/11/2012	BR PI 1011481 A2 CN 102448685 A CN 102448685 B EP 2435219 A1 EP 2435219 B1 JP 5384729 B2 MX 2011012707 A RU 2477217 C1 US 2010-0299328 A1 US 8782903 B2 WO 2010-138371 A1	22/03/2016 09/05/2012 02/07/2014 04/04/2012 12/03/2014 08/01/2014 20/01/2012 10/03/2013 02/12/2010 22/07/2014 02/12/2010
KR 20-0448495 Y1	21/04/2010	NONE	
KR 10-2011-0126158 A	22/11/2011	CA 2655777 A1 CA 2655777 C CN 101489741 A CN 101489741 B EP 2040893 A1 EP 2040893 B1 JP 2009-541004 A JP 4885271 B2 KR 10-1124752 B1 US 2008-0010834 A1 US 8065802 B2 WO 2008-010153 A1	24/01/2008 15/11/2011 22/07/2009 24/07/2013 01/04/2009 20/10/2010 26/11/2009 29/02/2012 23/03/2012 17/01/2008 29/11/2011 24/01/2008
US 2008-0250647 A1	16/10/2008	EP 2176041 A1 WO 2008-128152 A1 WO 2008-128152 A9	21/04/2010 23/10/2008 11/11/2010
US 2011-0023305 A1	03/02/2011	BR 112012002504 A2 CN 102596520 A CN 102596520 B EP 2461949 A1 EP 2461949 B1 MX 2012001503 A US 9193080 B2 WO 2011-017239 A1	08/03/2016 18/07/2012 20/05/2015 13/06/2012 25/12/2013 16/03/2012 24/11/2015 10/02/2011

국제조사보고서		국제출원번호 PCT/KR2016/008428
A. 발명이 속하는 기술분류(국제특허분류(IPC)) B26B 21/40(2006.01)i, B26B 29/02(2006.01)i		
B. 조사된 분야 조사된 최소문헌(국제특허분류를 기재) B26B 21/40; B26B 21/00; B26B 21/14; B26B 21/46; B26B 21/22; B26B 29/02 조사된 기술분야에 속하는 최소문헌 이외의 문헌 한국등록실용신안공보 및 한국공개실용신안공보: 조사된 최소문헌란에 기재된 IPC 일본등록실용신안공보 및 일본공개실용신안공보: 조사된 최소문헌란에 기재된 IPC 국제조사에 이용된 전산 데이터베이스(데이터베이스의 명칭 및 검색어(해당하는 경우)) eKOMPASS(특허청 내부 검색시스템) & 키워드: 메인 블레이드, 트리머, 하우징, 트리머커버, 슬라이딩		
C. 관련 문헌		
카테고리*	인용문헌명 및 관련 구절(해당하는 경우)의 기재	관련 청구항
Y	JP 2012-527326 A (THE GILLETTE COMPANY) 2012.11.08 단락 [0013]-[0021], [0029]; 및 도면 4, 5A-5C, 9 참조.	1,10-16
A		2-9
Y	KR 20-0448495 Y1 (정지만) 2010.04.21 단락 [0024]-[0048]; 및 도면 1-4 참조.	1,10-16
A	KR 10-2011-0126158 A (THE GILLETTE COMPANY) 2011.11.22 단락 [0012]-[0034]; 및 도면 1-10 참조.	1-16
A	US 2008-0250647 A1 (FISCHER 등) 2008.10.16 단락 [0022]-[0034]; 및 도면 1-10 참조.	1-16
A	US 2011-0023305 A1 (WHELAN 등) 2011.02.03 단락 [0025]-[0026], [0028]-[0030]; 및 도면 1-3, 6 참조.	1-16
☐ 추가 문헌이 C(계속)에 기재되어 있습니다. ☒ 대응특허에 관한 별지를 참조하십시오.		
* 인용된 문헌의 특별 카테고리: “A” 특별히 관련이 없는 것으로 보이는 일반적인 기술수준을 정의한 문헌 “B” 국제출원일보다 빠른 출원일 또는 우선일을 가지나 국제출원일 이후에 공개된 선출원 또는 특허 문헌 “L” 우선권 주장에 의문을 제기하는 문헌 또는 다른 인용문헌의 공개일 또는 다른 특별한 이유(이유를 명시)를 밝히기 위하여 인용된 문헌 “O” 구두 개시, 사용, 전시 또는 기타 수단을 언급하고 있는 문헌 “P” 우선일 이후에 공개되었으나 국제출원일 이전에 공개된 문헌 “T” 국제출원일 또는 우선일 후에 공개된 문헌으로, 출원과 상충하지 않으며 발명의 기초가 되는 원리나 이론을 이해하기 위해 인용된 문헌 “X” 특별한 관련이 있는 문헌. 해당 문헌 하나만으로 청구된 발명의 신구성 또는 진보성이 없는 것으로 본다. “Y” 특별한 관련이 있는 문헌. 해당 문헌이 하나 이상의 다른 문헌과 조합하는 경우로 그 조합이 당업자에게 자명한 경우 청구된 발명은 진보성이 없는 것으로 본다. “&” 동일한 대응특허문헌에 속하는 문헌		
국제조사의 실제 완료일 2016년 11월 15일 (15.11.2016)		국제조사보고서 발송일 2016년 11월 15일 (15.11.2016)
ISA/KR의 명칭 및 우편주소 대한민국 특허청 (35208) 대전광역시 서구 청사로 189, 4동 (둔산동, 정부대전청사) 팩스 번호 +82-42-481-8578		심사관 이종경 전화번호 +82-42-481-3360

서식 PCT/ISA/210 (두 번째 용지) (2015년 1월)

국제조사보고서
대응특허에 관한 정보

국제출원번호
PCT/KR2016/008428

국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
JP 2012-527326 A	2012/11/08	BR PI1011481 A2 CN 102448685 A CN 102448685 B EP 2435219 A1 EP 2435219 B1 JP 5384729 B2 MX 2011012707 A RU 2477217 C1 US 2010-0299928 A1 US 8782903 B2 WO 2010-138371 A1	2016/03/22 2012/05/09 2014/07/02 2012/04/04 2014/03/12 2014/01/08 2012/01/20 2013/03/10 2010/12/02 2014/07/22 2010/12/02
KR 20-0448495 Y1	2010/04/21	없음	
KR 10-2011-0126158 A	2011/11/22	CA 2655777 A1 CA 2655777 C CN 101489741 A CN 101489741 B EP 2040893 A1 EP 2040893 B1 JP 2009-541004 A JP 4885271 B2 KR 10-1124752 B1 US 2008-0010834 A1 US 8065802 B2 WO 2008-010153 A1	2008/01/24 2011/11/15 2009/07/22 2013/07/24 2009/04/01 2010/10/20 2009/11/26 2012/02/29 2012/03/23 2008/01/17 2011/11/29 2008/01/24
US 2008-0250647 A1	2008/10/16	EP 2176041 A1 WO 2008-128152 A1 WO 2008-128152 A9	2010/04/21 2008/10/23 2010/11/11
US 2011-0023305 A1	2011/02/03	BR 112012002504 A2 CN 102596520 A CN 102596520 B EP 2461949 A1 EP 2461949 B1 MX 2012001503 A US 9193080 B2 WO 2011-017239 A1	2016/03/08 2012/07/18 2015/05/20 2012/06/13 2013/12/25 2012/03/16 2015/11/24 2011/02/10

서식 PCT/ISA/210 (대응특허 추가용지) (2015년 1월)

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ

- (72)発明者 キム, ボ ラ
大韓民国, ソウル, ソチョーグ, ヒョリョングーロ 70ーギル, 36ー9
- (72)発明者 リー, チェ チュン
大韓民国, ソウル, ソチョーグ, ヒョリョングーロ 70ーギル, 36ー9
- (72)発明者 ソン, スン ヒ
大韓民国, ソウル, ソチョーグ, ヒョリョングーロ 70ーギル, 36ー9